

# 授業の様子

プレゼンテーション活動を通して、「批判的思考力」「協働的思考力」「総合的思考力」の育成を目指しており、この3つの思考力を意識したプレゼンテーションができる生徒の育成に取り組んでいます。

一斉指導でポイント確認

## 1 導入



今回の授業の課題は2つ

- ①「班として、世の中に広く紹介したい商品を決める」
  - ②「その商品を紹介するために最も適切な方法を、班で協議の上決定し、英語で動画を作成する」
- 生徒に与えられた授業時間は、発表会の1時間を含めて5時間です。

班別活動(協議)

## 2 展開



生徒は、早速4～5人の班に分かれて話し合いを行います。インターネットを検索しながら、班として、世の中に広く紹介したい商品は何なのか、意見を述べ合い、意見の違いを尊重しあいながら、絵コンテを作成します。

班別活動(動画撮影)



協議がまとまった班から、多目的教室などの空いている教室に移動し、絵コンテを基に自分たちがなぜこの商品を紹介したいのか、根拠を示しながら動画づくりを進めます。

班別活動(動画編集)



動画の一コマの撮影が終わると、すぐにその場で編集作業を始める生徒の姿もありました。出来上がった動画を確認して、映像の中の英語のセリフが聞き取りづらいことに気付き、急遽、ナレーションを追加した班や字幕を追加した班がありました。すぐに変更を加えられるのが、デジタルでの動画作成のポイントです。

クラス内発表会

## 3 まとめ



クラス発表会では、班ごとに作成した動画の紹介を英語で行います。その際のプレゼンテーションと作成した動画の訴求力が、評価対象となります。どれも2週間(4授業時間)で完成させたとは思



ないほど、素晴らしい作品ばかりでした。